

希少山野草の増殖講座

伊東 吉夫・西部 泰弘

(ひとはく連携活動グループ 希少植物研究会)

「希少植物研究会」は、NPO法人人と自然の会のサークル「希少山野草研究会」を前身とし、セツブンソウ、サギソウの自生地訪問セミナーやサギソウの無菌増殖実習、カザグルマ、オキナグサなどの実生増殖実習など、希少山野草を中心とした活動を思考錯誤しながら行ってきました。

古来から可憐に自然に自生し、人々に安らぎを与えてくれているこれらの希少植物を守るためには、それらの保護活動は当然の事として、人々への啓蒙活動も重要な一面を持っています。私たちはこれらの活動を通して、貴重な植物を子々孫々まで受け継ぐための活動を小さな輪から、大きな広がりを目指して進めています。



セミナー風景

【主な活動内容の紹介】

- 里山から失われつつある希少植物の増殖方法の確認 (○発芽・開花、△挑戦中)

実生増殖

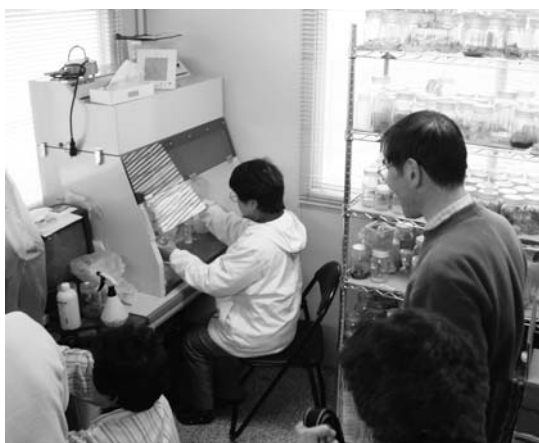
- カザグルマ、セツブンソウ、オキナグサ、リンドウ
- △ サギソウ、フジバカマ、ノジギク、ウメバチソウ、ササユリ

挿し木増殖

- カザグルマ、フジバカマ、ノジギク、リンドウ

無菌培養

- サギソウ
- △ トキソウ



無菌培養実習



実生研究

- 保護自生地での、自生環境調査&観察セミナー
セツブンソウ（3月）、カザグルマ、トキソウ（6月）、サギソウ（8月）
ウメバチソウ、リンドウ（10月）等（本年予定 ケスハマソウ）
- 希少植物の自生地保護活動（今後の重要課題）
三田、篠山、宝塚、青垣等での検討

今年も3月のセツブンソウや早春の山野草のセミナー、保護自生地訪問、4月の実生増殖セミナー、6月の挿し木増殖セミナー、8月のサギソウセミナー、保護自生地訪問、9月のシダ孢子まきセミナー、11月の寄せ植え講座などを予定しています。

博物館へ来館された折はこれらの案内に留意され、皆様の参加をお待ちしています。



自生地観察